

(仮称) 北名古屋清掃工場等建設事業について

1 (仮称) 北名古屋清掃工場建設事業

(1) 事業概要

町民が衛生的で安心、快適な都市生活を送るため、一部事務組合である北名古屋衛生組合（構成団体：北名古屋市、豊山町）が環境美化センターにおいて、ごみの処理を行ってききましたが、施設の稼働から40年弱が経過し、老朽化が著しく、新たなごみ処理施設整備が急務となっていました。

その解決策として「第2次愛知県ごみ焼却処理広域化計画（平成21年3月）」に基づき、同じくごみ処理について課題を抱えている名古屋市と共同で、環境美化センターの敷地を拡張したうえで、新たに清掃工場を建設することについての基本協定を締結しました。

(位置図)



(2) 主な経緯

年度	内容
平成 2 1 年度	<p>○ (仮称) 北名古屋清掃工場について基本協定を締結</p> <p>【内容】</p> <p>愛知県、名古屋市、北名古屋市、豊山町及び北名古屋衛生組合が広域化計画に基づき、ごみ処理の広域化の推進を図ることを目的とした北名古屋工場の建設に向けて連携し、協力する基本事項を定めたもの</p> <p>○ ごみ処理に関する協定を締結</p> <p>【内容】</p> <p>名古屋市、北名古屋市、豊山町及び北名古屋衛生組合による、北名古屋工場の建設に伴うごみ処理について基本事項を定めたもの</p>
平成 2 2 年度	<p>○ 名古屋市で北名古屋市、豊山町のごみ処理を開始。これに伴い環境美化センターでのごみ処理を休止</p>
平成 2 4 年度	<p>○ (仮称) 北名古屋清掃工場建設等に関する協定を締結</p> <p>【内容】</p> <p>愛知県、名古屋市、北名古屋市、豊山町及び北名古屋衛生組合が基本協定書に定めるごみ処理の広域化の着実な推進を図る上で、北名古屋工場の建設等に際し役割分担及び費用負担を定めたもの</p>

平成 2 5 年度	○ 北名古屋市が都市計画決定の告示及び環境影響評価書の公告
平成 2 7 年度	○ 北名古屋衛生組合が環境美化センターの解体工事着手 ○ 名古屋市と（株）北名古屋クリーンシステムとの間で、名古屋市北名古屋工場（仮称）整備運営事業契約締結
平成 2 8 年度	○ 環境美化センターの解体工事完了 ○ 土地使用貸借契約締結 【内容】 北名古屋衛生組合と名古屋市が北名古屋衛生組合所有の土地を、名古屋市が実施する北名古屋工場（仮称）整備運営事業の用に供するために土地使用貸借契約（無償）を締結したもの ○ （株）北名古屋クリーンシステムが建築主となり、名古屋市北名古屋工場（仮称）建設工事に着手

(完成予想図：北東側からの眺望)



2 余熱利用施設（温水プール）建設運営事業

(1) 事業概要

本事業は、平成26年8月二子自治会から「温水プールを作ってほしい」との要望を受け、名古屋市、北名古屋市、豊山町及び北名古屋衛生組合との協議の結果、北名古屋衛生組合が事業主体となり、北名古屋清掃工場の余熱を利用した温水プールの建設運営を行うことで合意し、平成29年2月16日に北名古屋衛生組合と名古屋市との間で、余熱利用施設（温水プール）建設運営事業の覚書を締結しました。

(2) 余熱利用施設（温水プール）の概要

平成29年度に北名古屋衛生組合において、余熱利用施設（温水プール）基本設計業務を行いました。その概要は次のとおりです。

事項	内容
建設予定地	北名古屋市二子名師13番地他8筆
敷地面積	5,554 m ²

地権者数	7名（うち北名古屋市1名）
構造及び階数	鉄筋コンクリート造＋鉄骨造、2階
建築面積	約2,300㎡
延床面積	約2,600㎡
主な施設	25mプール（練習用）・歩行者用プール 学童用プール・幼児用プール・ジャグジー 更衣室・シャワー室・管理室・便所・談話 室トレーニング室
概算事業費	約10億円 （負担割合）北名古屋衛生組合2割：名古屋市8割

(3) 今後の主な予定

年度	内容
平成30年度	温水プール実施設計・温水配管実施設計 周辺市道実施設計 事業認定申請
平成31年度	用地取得 温水配管工事・周辺市道工事
平成32年度	温水プール工事・周辺市道工事
平成33年度	温水プール工事・周辺市道工事 温水プール供用開始（秋頃）